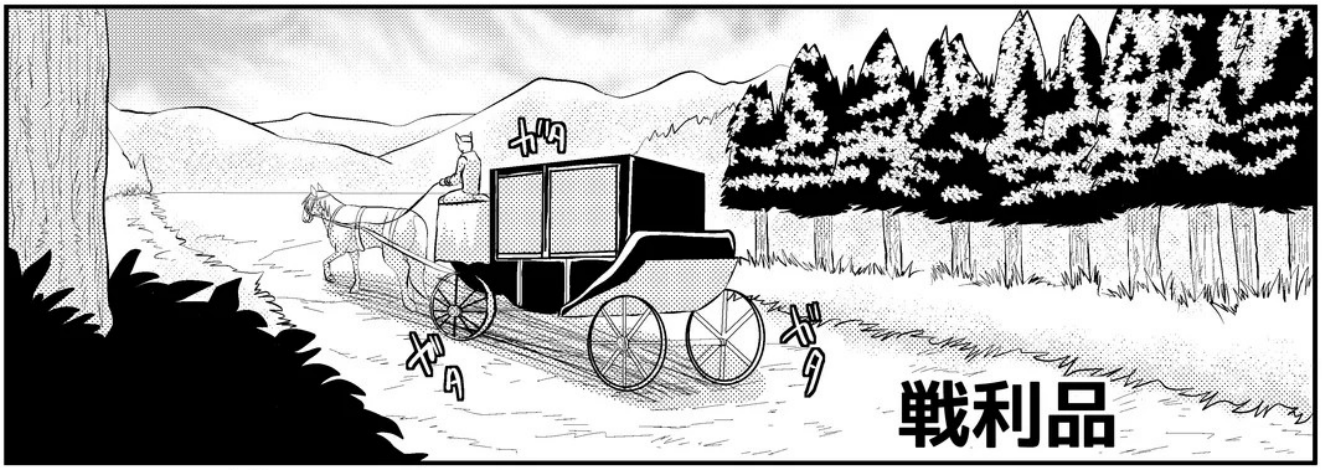
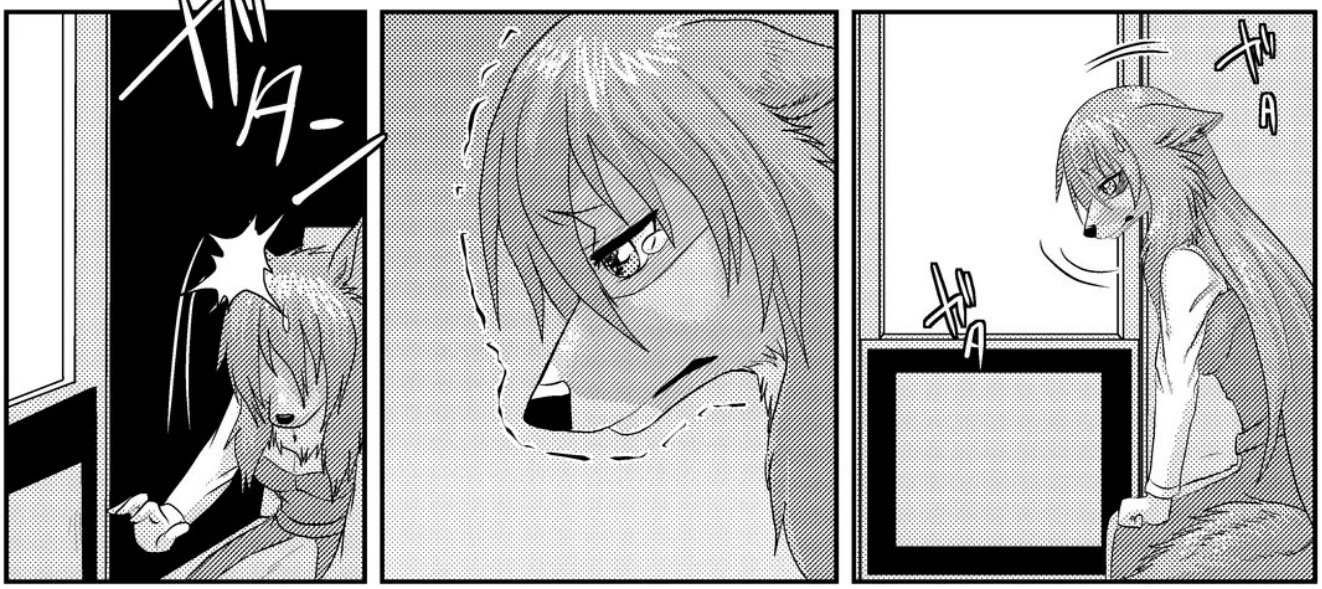
戦利品




ガタ
ガタ
ガタ
戦利品


ガ
ガ
ガターン


おい！
何だ貴様は！
ブルルル
ん？俺？


通りすがりの強盗
キャアア
ガ
ガ
ガ
ビク

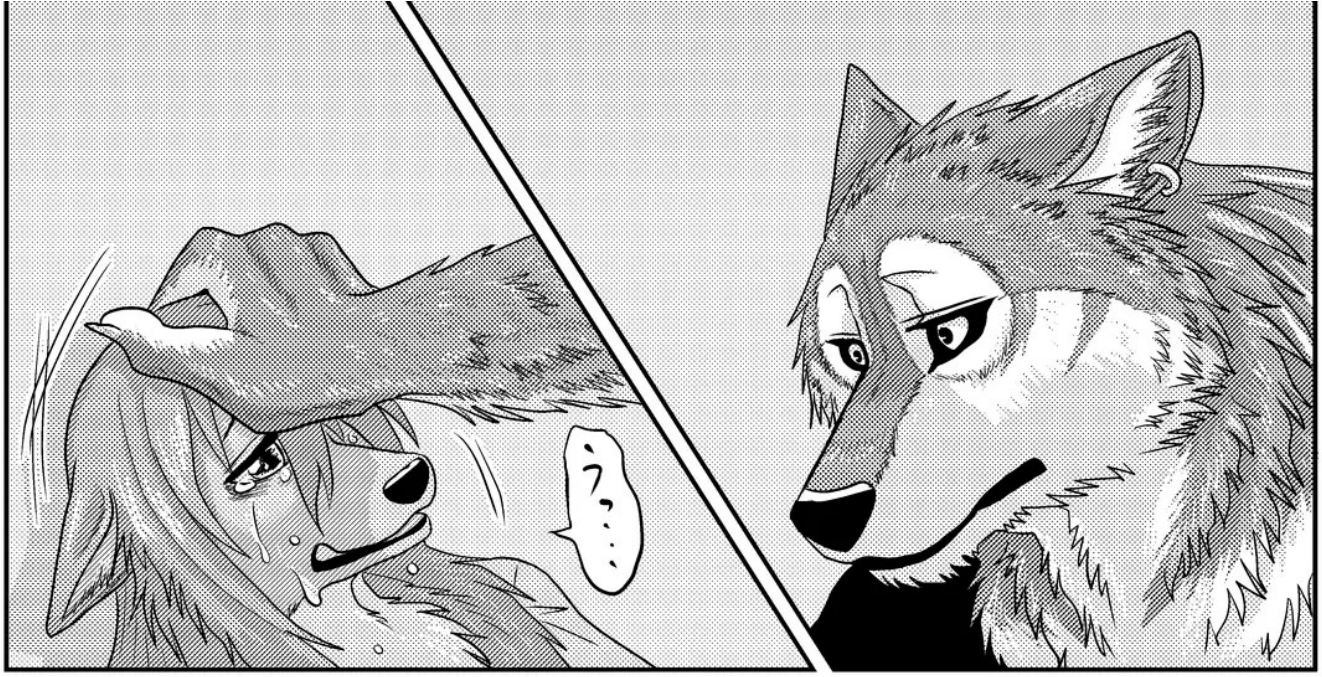

……
ん
ー

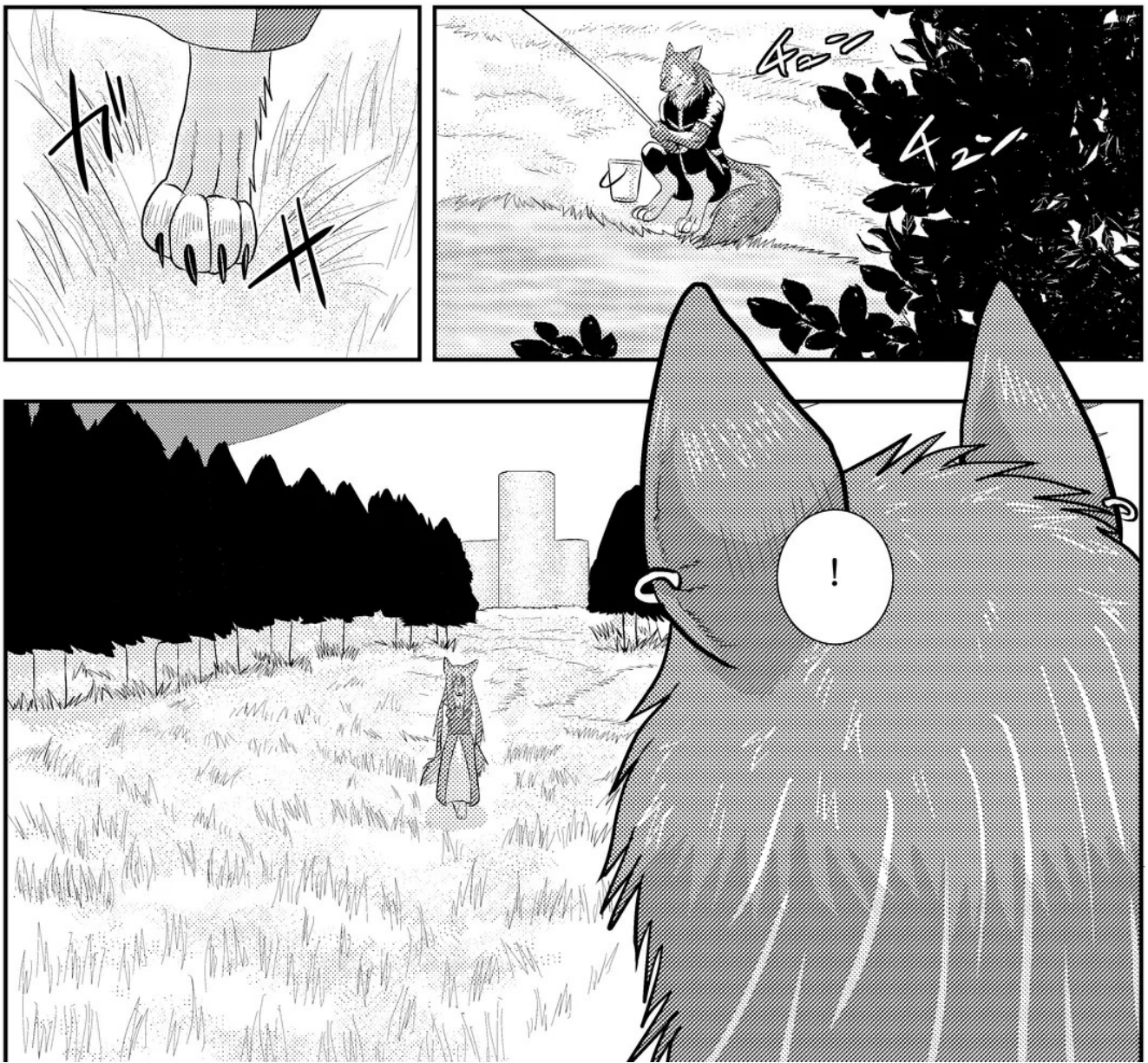

ギンーーー
ピク
ん……
あ
やべ
キャアアア


俺がお前の乗ってた馬車を襲ったんだが…
そしてお前は
戦利品
ポカ
ポカ
ぱっ
という訳で
ちょっと待って！訳が解らないから
この…！
キャアア


私があの馬車に乗ってたのはね売られたからよ…
親に売られて豚城主に嬲られるはずだったの
！
グス
…好きにしなさいよ
こうなったら誰に犯されても同じよ……
グスッ
ヒック
さっさと済ませなさいよ…
……
ヒック
ヒック

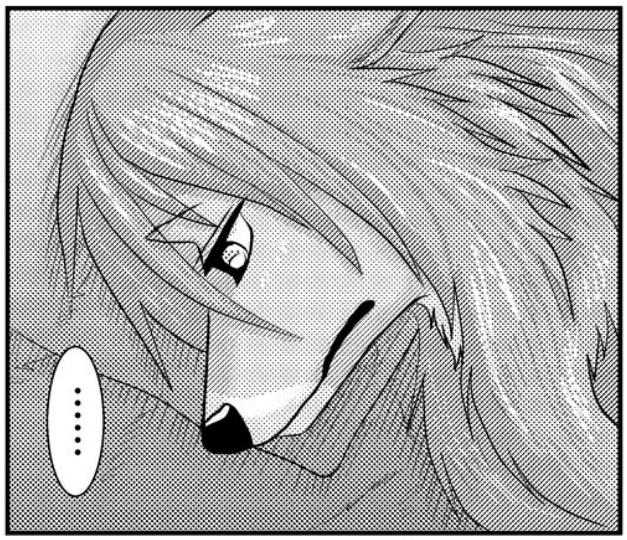

しゃ
！
……
…何よ
ひっく
やる気が失せた
何もしないから
好きなだけ
泣いたら寝ろ

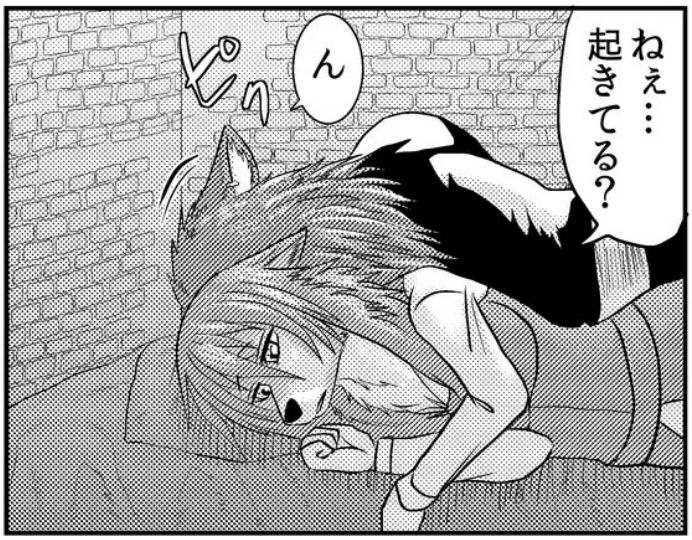

う…

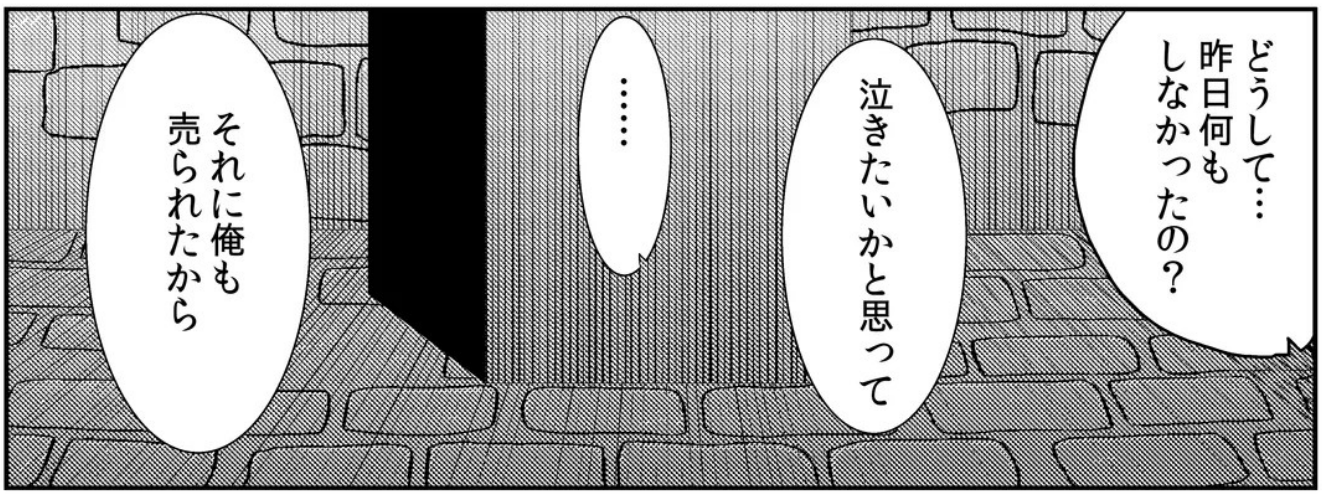

ガッ
ヤ
ムーン
ムン
！


……
逃げないのか？
何処に？
帰る場所なんてないのに
……
ベットは1つしかない
…え？
狭くても良いなら此処に居ろ


……
狭い…


……


ねぇ…
起きてる?
ん
ピク


どうして…
昨日何も
しなかったの?
泣きたいかと思って
……
それに俺も
売られたから

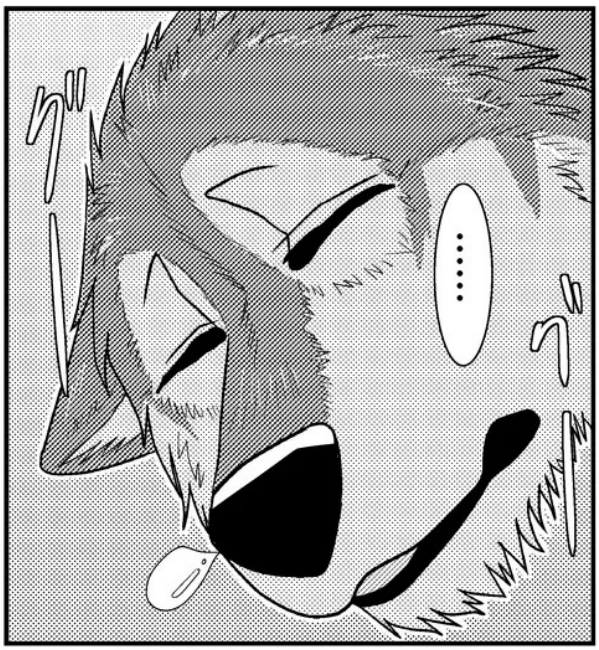


名前

……
イルザ

俺はクラーク
もう寝ろイルザ





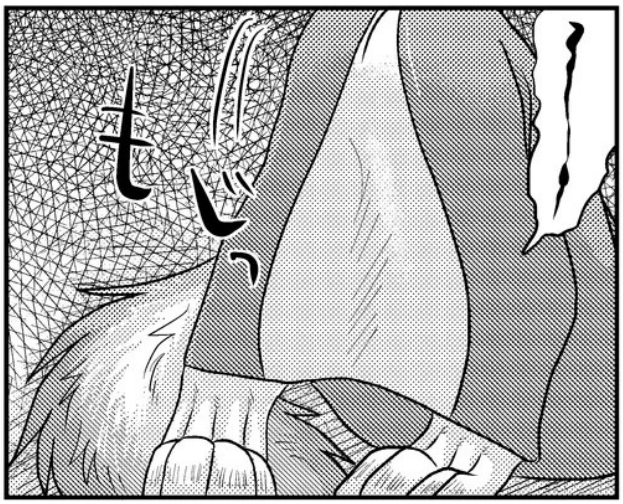



薬草とか
食べ物とか
ないかな…
ガサ
ガサ
ガサ
！
……
ん？
おっおい
どうした？
……


何があった？
珍しい実を食べたら…
何色だ？
ピンク
食べたのか…
あー
毒なの…？
毒っちゃ毒だな…
死ぬの…？
いや…たまに此処ら辺まで商人が積みに来て薬にするんだが

発情薬


えっ……
どうする？
効き目が長いけど
ビク
ヒャッ

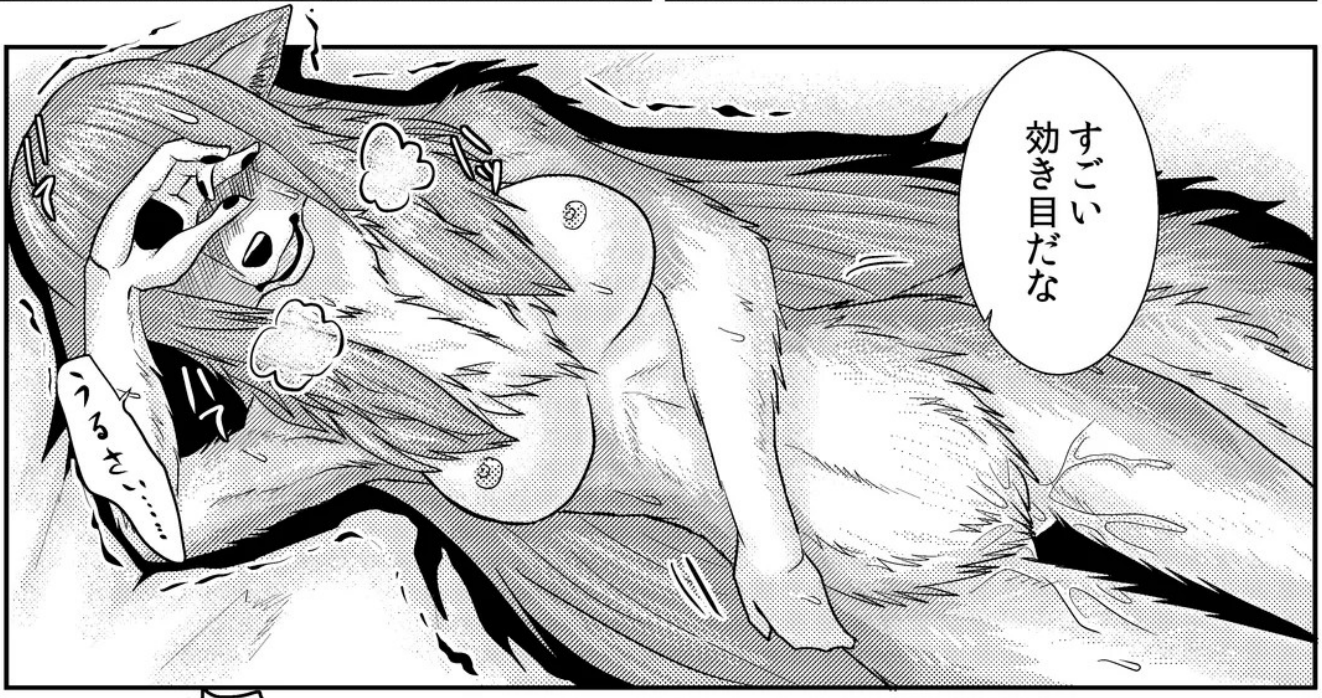

もぞっ


お前が嫌なら何もしないが
んっ
ゾクゾク
ツゥー
このままが嫌なら楽にしてやろうか？

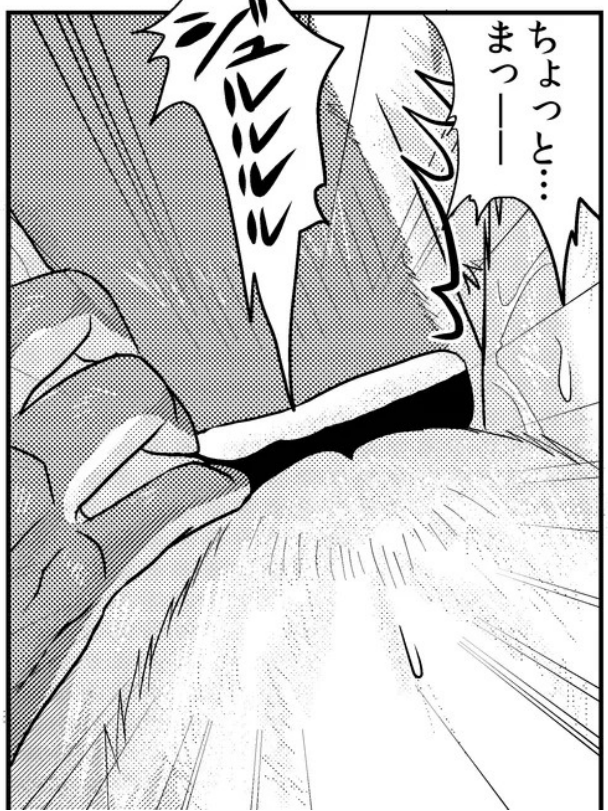

嫌…じゃない…

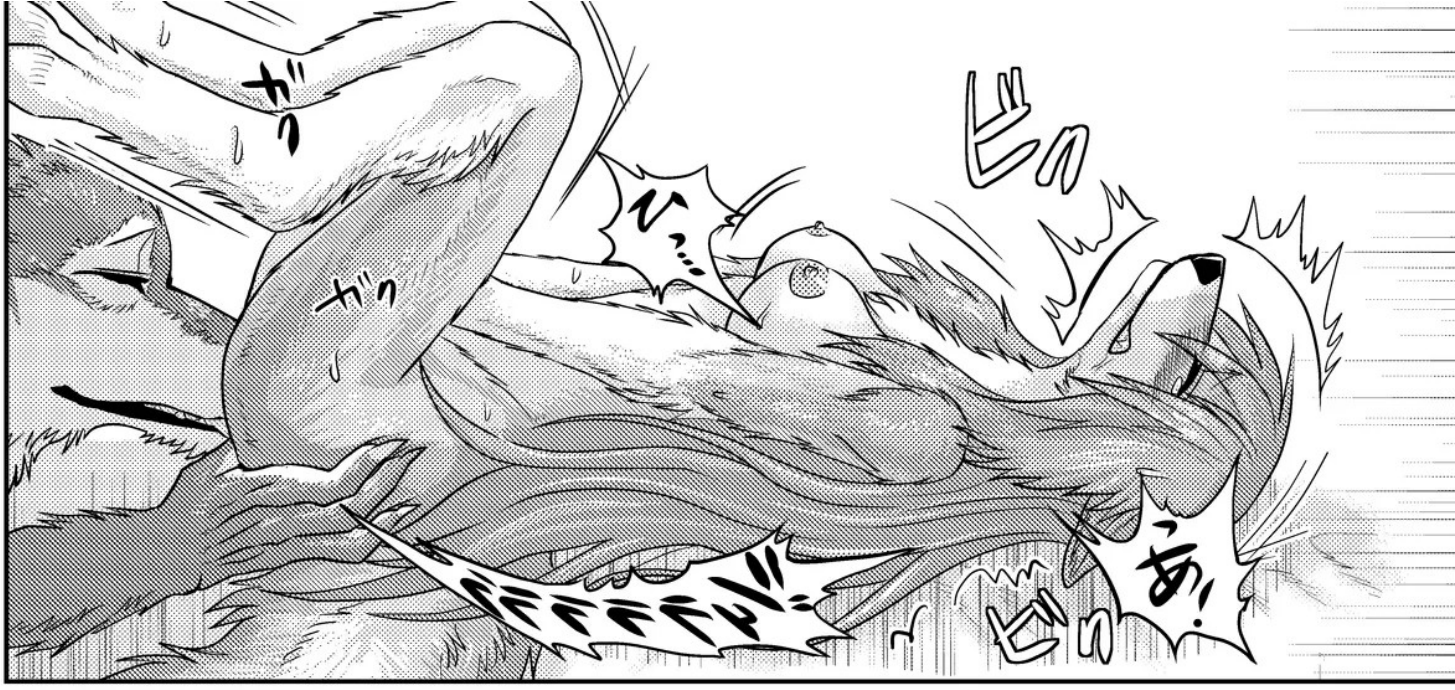

しかし…

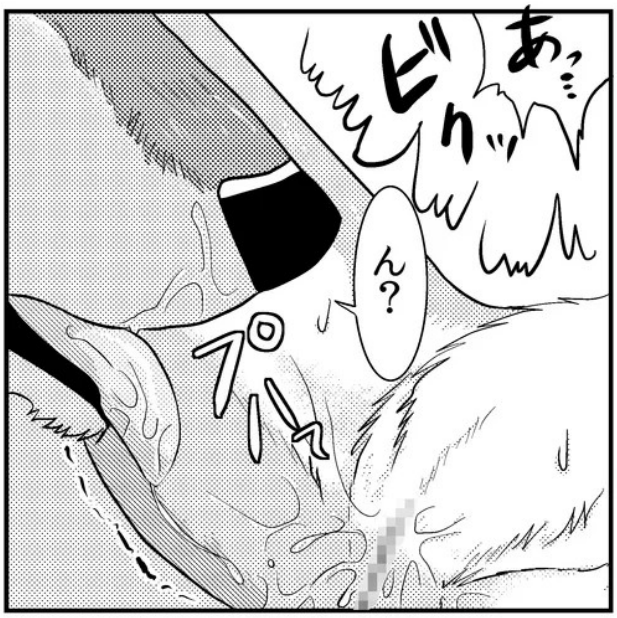

ハハ

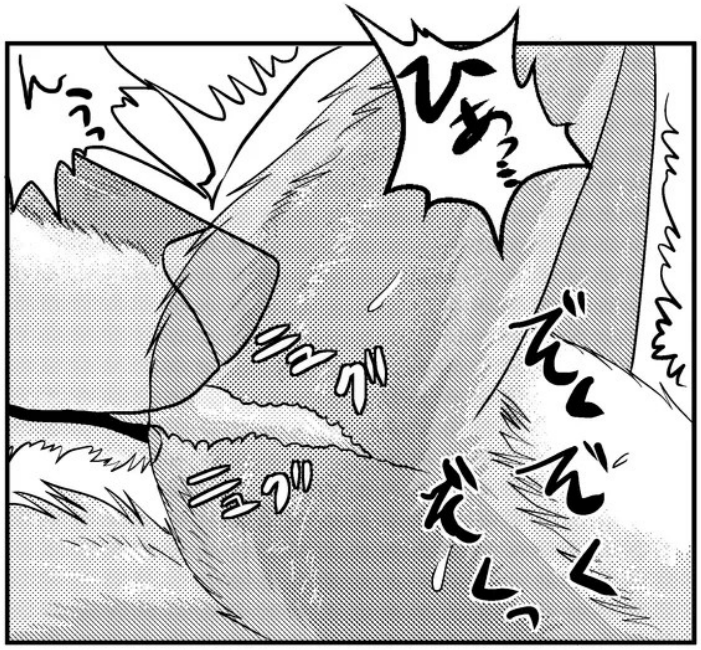

すごい
効き目だな
うるさ……


ビクッ
それじゃあ
!


ちょっと…
まっ――
ブルルル


ガク
ビク
ひっ…
ガク
ビク
あ!


あっ…
ビクッ
ん?
プハ

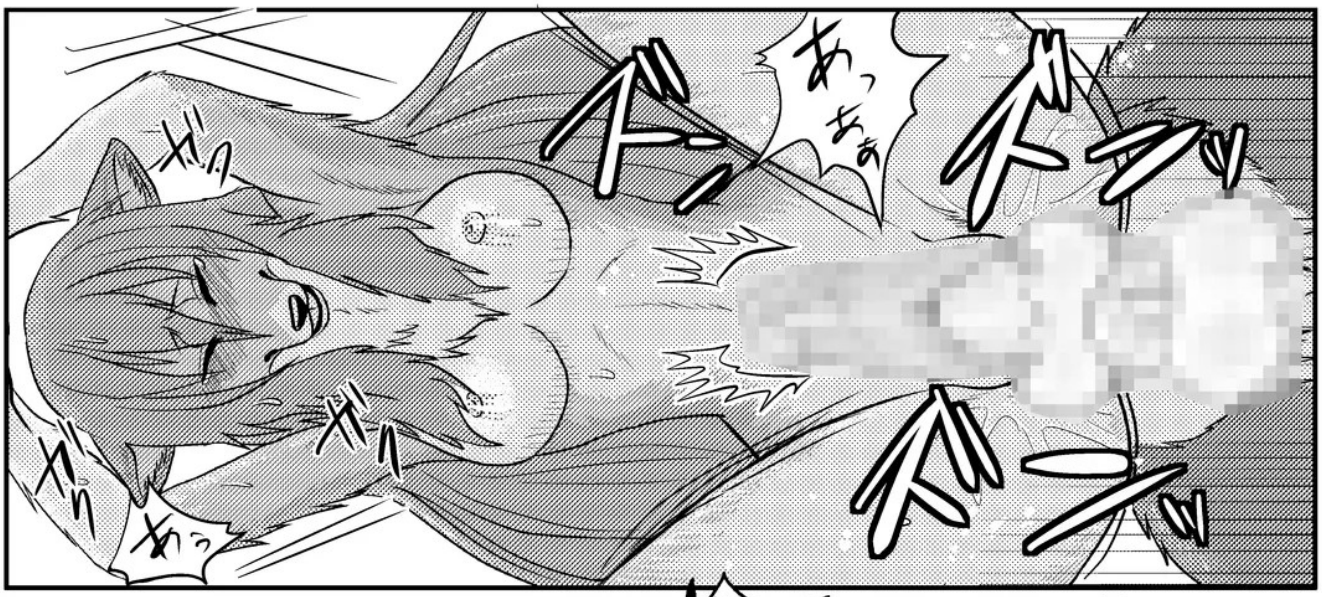

ひあっ…
ぐぐぐ
ぐぐぐ
ぐぐぐ
ぐぐぐ


!
ビクッ
イったのか?

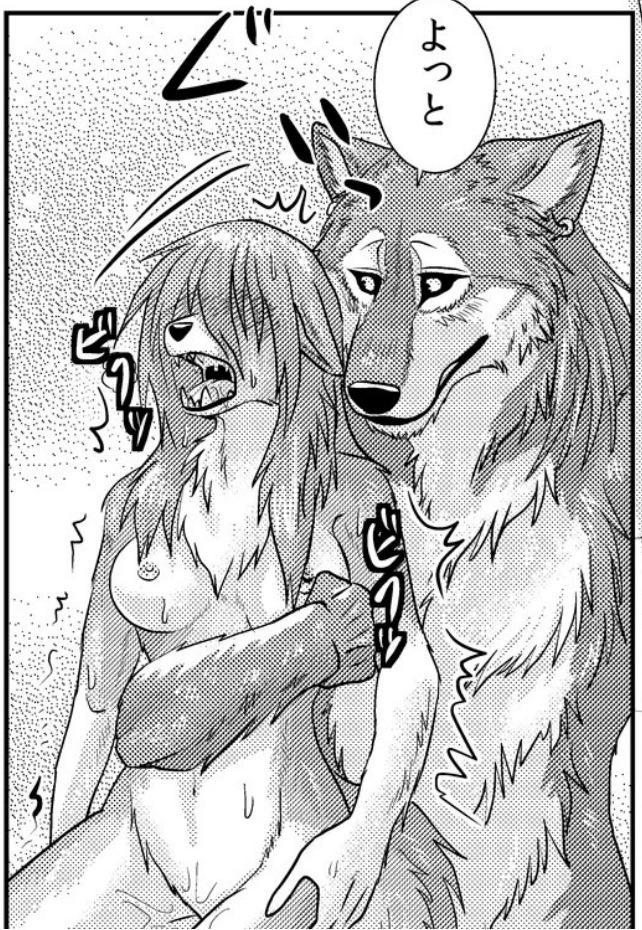

ん…っ
柔らかい…
もみ
もみ
……
胸…好きなの？
嫌いな奴いるのか？
……
さてと…
それじゃあ


力抜いて
んっ…
あ…
ぐぐぐ
ヌチュッ
ぐぐぐ
ギュウウウ
ブシュ
あぁ
ひんっ
ひあっ…
ギッ
ギッ
あっ
はあっ…
ギッ
ドドド


ピチャ
あふっ
ズブッ
ズブッ
あっ
んっ
凄い締め付け…
食い千切られ
そうだ…
ぴちゃ
ゴリュ
ゴリュ
ひぁっ
あっ
ガタ
ガタ
パン
パン
あっ
あっ
ハァッ


あっ
あぁ
ドン
ドン
ドン
ドン
ガハ
ガハ
ガハ
あっ

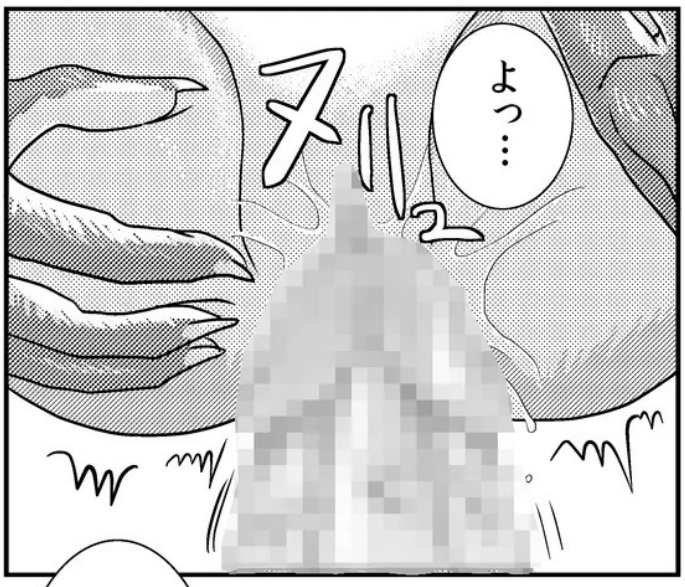

パァ
ビク
ビク


よっと
ビクッ
ビクッ


ビュッ
ドピッ
ビク
ビク
ヌポン


この様子だと
ギュゥゥゥ
どうだ？
少しは
治まったか？
ん…
ひぁっ
くちっ
まだまだ
みたいだな
あっ
ひっ
グチャ
グチャ
グチャ
あっ
あぁ
ビクン


つと…
あぁっ


よっ…


あぁっ


…ん？
挿れただけで
イった？
ゾクッ
っ…
ゆっくり
ヤバイ
ん…
メキメキ


ゴリュッ
おぁっ


あっ…あっ
ガク
ガク
んっ…
ズブ
ズブ
ズブ
はぁ
うおっ……
締まる！
キャウ～ッ
ビュルルルルル
ドプ
ドプ


はぁっ
スッ
ブボッ
あっ
スッ
ブボ
出したのが
溢れてきてるな
ひっ
ぎゅうう
あぁ
ビクン
ビクン

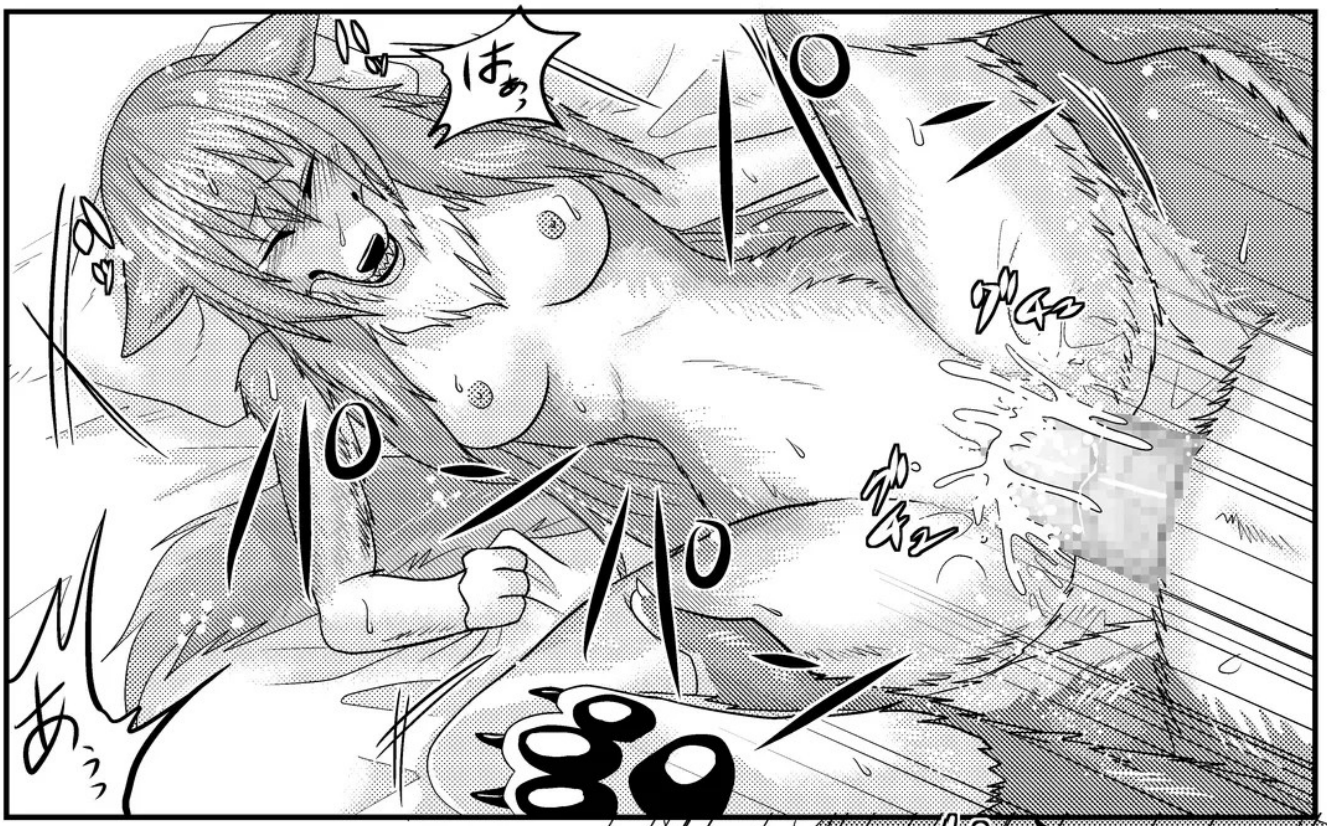

しかし…
ん…
ジュッ
プ
ジュッ
プ
いい眺め
ハッ
ハッ
うるさい…
あっ
グイッ
ドロォ
うーん
こりゃ
かき出さないとな
ハッ
ハッ
グチュ
グチュ


あっ
パチュ
パチュ
パチュ
あっ
ガク
ガク
あっ
グボ
グボグボ
ひぁっ
ビクッ
ビクッ
はぁ…
ドロォ


提案があるんだが
ぐいっ
？
口でやってくれないか？
ビ
うおっ
ペロ
んっ…
ピチャ
んっ
ジュル


ん…っ
ビクン
ビクン
ビクン
ん…っ
ビクン
ビクン
くうっ！
グポ
グポ
ん…っ
ブビッ


んあっ
ドプ
ボタ
ボタ


はぁっ
あっっ


あっっ


あ
あ


あっ
はぁ
ギリ
ギリ
あっ
あぁ
ダメぇ
あっ
あぁ
ガク
ガク
ガク
あ゛


ビク
ビク
ビュプ
ビュプ
！
コロ
コロ
……なんで
実が此処に…？
あっ


あって何？
いや…
俺の方が
搾り取られそう
だから
俺も食った
ぐいっ
！
！
だから
いくらでも
やれるぞ
ペロ

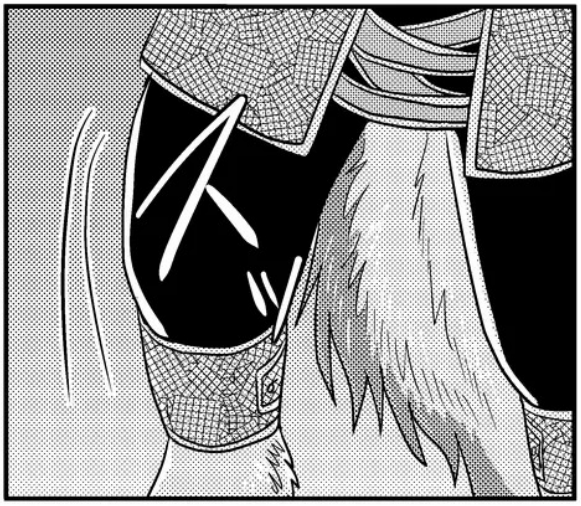

あんなにナカ
かき回されても
全然足りないだろ？
っ……！

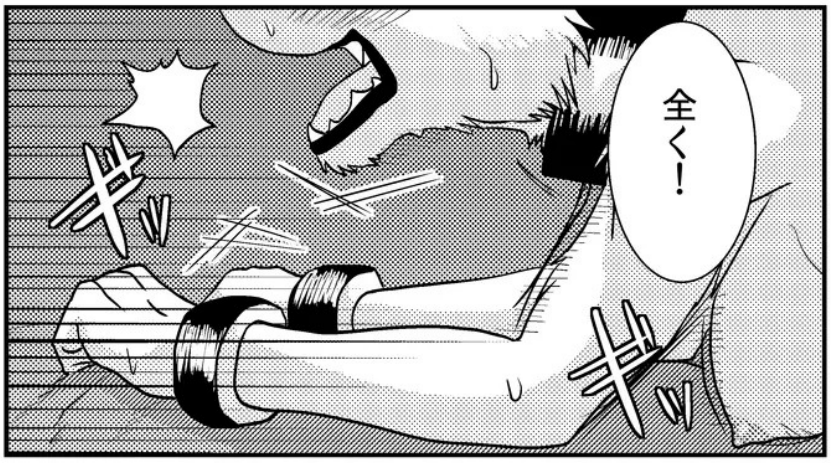

満足するまで
付き合ってやるぞ

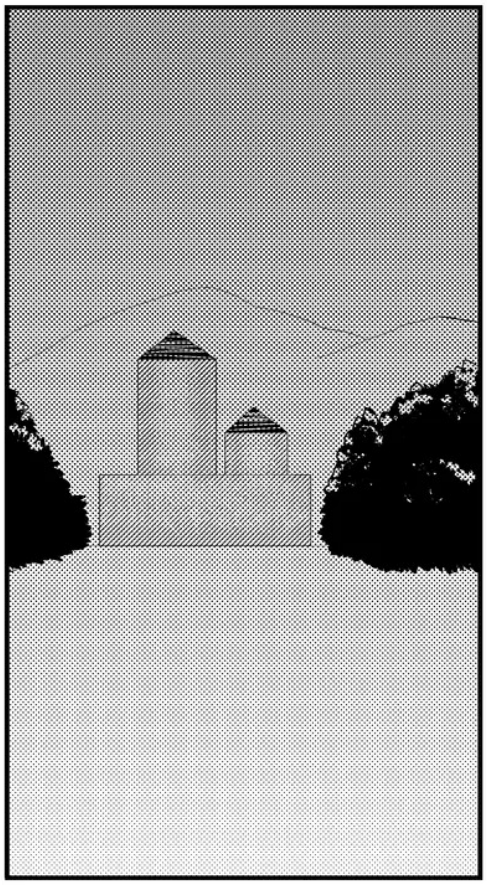

あっ……

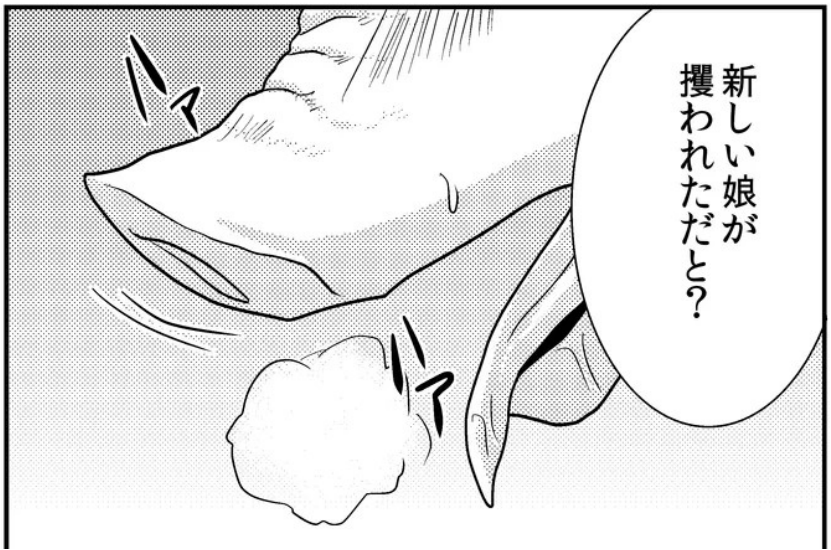

やりすぎたか
ビクッ
ビクッ
ビクッ


さて…と



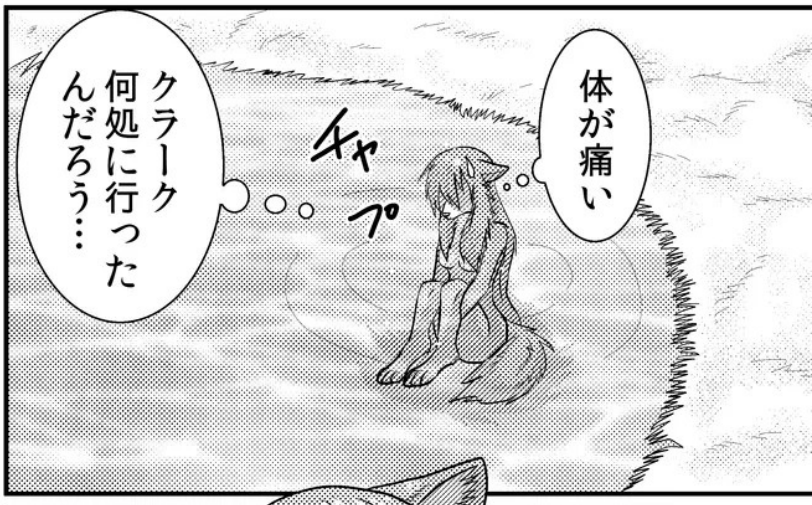

全く!



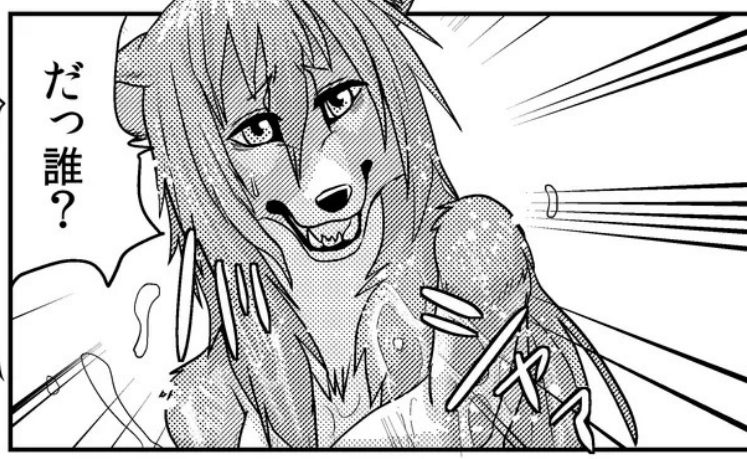

新しい娘が攫われただと?
ハァ
ハァ


全く使えない奴等だ
おいもっと腰を振れ！
ハッ
お前の親が貰った金の分しっかり奉仕しないか！
！
ゴポ
ゴポ
ボタ
ボタ
え…
ヒィッ


死にたくなかったらとっとと逃げろ
コク
コク
全部忘れろ


体が痛い
チャプ
クラーク何処に行ったんだろう…


ビクッ
！


だっ誰？


……
血…怪我？大丈夫？


…ってクラーク？


殺してきた
今までずっと
誰かを殺して
生きてきた
お前はそれでも
俺と居たいか？
……え？
逃げるなら
今の内だぞ


！
…イルザ？
逃げる訳ないでしょ！


同情でも…
貴方にとって
私は戦利品でも…
あの時ドアを
開けてくれなかったら
今此処に私は居なかった
あの光に
私がどれだけ
救われたのか
わかる…？
……
そうか…


なら
何があっても
逃がさないからな



ここまで読んで頂きありがとうございました。

2014.3

乃定(青尾空)
HP－http://are-alone.kemono.cc/
Mail－aonosad@yahoo.co.jp

全体、または一部の無断転載・複製・模写・を禁止します